

社会科学学習指導案

令和2年1月15日（水）

I 単元名 「火事からくらしを守る」

II 学習指導要領上の位置付け

(3) 地域の安全を守る働きについて、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 消防署や警察署などの関係機関は、地域の安全を守るために、相互に連携して緊急時に対応する体制をとっていることや、関係機関が地域の人々と協力して火災や事故などの防止に努めていることを理解すること。

(イ) 見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、まとめること。

イ 次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ア) 施設・設備などの配置，緊急時への備えや対応などに着目して，関係機関や地域の人々の諸活動を捉え，相互の関連や従事する人々の働きを考え，表現すること。

III 目標

火災から地域の安全を守る働きについて，施設・設備などの配置，緊急時への備えや対応などに着目して，見学・調査したり地図などの資料で調べたりして，まとめ，関係機関や地域の人々の諸活動を捉え，相互の関連や従事する人々の働きを考え，表現することを通して，消防署などの関係機関は，地域の安全を守るために，相互に連携して緊急時に対処する体制をとっていることや，関係機関が地域の人々と協力して火災などの防止に努めていることを理解できるようにするとともに，主体的に学習問題を追究・解決し，学習したことを基に地域社会の一員として自分たちが協力できることを考えようとする態度を養う。

IV 指導計画 ※別紙参照

V 本時の展開（1／9）

- 1 ねらい 火災現場の写真，市の火災発生件数，通報から現場に駆けつけるまでの時間が分かる資料などを基に，疑問や調べたいことを話し合い，単元の課題を立てる活動を通して，火災から人々の安全を守る仕事について追究する意欲をもてるようにする。

2 展開

学習活動（分）	○：留意点	点線囲：評価	☆：振り返りの子供の意識
<p>1 本時のめあてをつかむ。（5分）</p> <p>○「火事からくらしを守る」の学習における本時の位置付けが，単元の課題の設定であることを確認させる。</p> <p>○火事の現場の写真や市の火災発生件数に関する資料を提示し，本単元では火事から人びとを守る仕事について考えることを捉えさせ，本時のめあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>めあて 火事についての資料をもとに，火事から人びとを守る仕事の学習について，単元の課題を立てよう。</p> </div>			
<p>2 一人一人が，火災に関わる資料を基に，疑問や調べたいことを考える。（15分）</p> <p>○学校が火災になった場合，消防車が通報から現場に駆けつけるまでの時間と，教師が乗用車で移動する時間を提示し，比較するよう促す。</p> <p>○消防車に積んである水は，約5分(平均)で放水しきってしまう事実を伝え，時間がかかる火災は，どうしたらよいか問いかける。</p> <p>○消火活動の様子が分かる挿絵を提示し，どのような人々が見られるかを問いかける。</p> <p>○火災に関わる資料を基に考えた疑問や調べたいことをワークシートに記述するよう促す。</p>			
<p>3 学級全体で，火災に関わる疑問や調べたいことの共有や焦点化を図る。（15分）</p> <p>○火災に関する資料を基に，一人一人が考えた疑問や調べたいことを発表させる。</p> <p>○発表し合った内容の共通点や相違点を確認させたり，その理由を問いかけたりする。</p> <p>○発表された疑問や調べたいことを基に，火災に対する緊急時の備えや対応などに焦点化したキーワードを取り上げ，共有させる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>火災に対する緊急時の備えや対応に着目して，疑問や調べたいことなどの問いを見出している。〈記述・発言【思－①】〉</p> </div>			
<p>4 本時のまとめ・振り返りをする。（10分）</p> <p>○火事から人びとを守る仕事について，共通して解決すべきことを問いかける。</p> <p>○キーワードや児童の言葉を基に，「単元の課題」を言葉としてまとめ，板書する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【単元の課題】</p> <p>火事から人びとを守るために，どのような人々がどのような活動をしているのだろう。</p> </div> <p>○本時の振り返りとして，「火事からくらしを守る」の学習を進めていくにあたり，「特に興味・関心をもったこと」「友達の考えで気になったこと」などを，記述・発言させる。</p> <p>☆火事が起きたとしてもわずか数分で火事を消せるなんてすごいな。火事を消したり，火事が起きないようにしたりするために，どのような人が，どのような活動をしているのか早く調べて明らかにしたいな。</p>			

単元の目標		
<p>火災から地域の安全を守る働きについて、施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、まとめ、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、相互の関連や従事する人々の働きを考え、表現することを通して、消防署などの関係機関は、地域の安全を守るために、相互に連携して緊急時に対処する体制をとっていることや、関係機関が地域の人々と協力して火災などの防止に努めていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決し、学習したことを基に地域社会の一員として自分たちが協力できることを考えようとする態度を養う。</p>		
評価規準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>①消防施設・消防設備などの配置、緊急時への備えや対応などについて、消防署などの関係機関や関連する施設を見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、関係機関や地域の人々の諸活動を理解している。</p> <p>②調べたことを白地図や図表、文などにまとめ、消防署などの関係機関は、地域の安全を守るために、相互に連携して緊急時に対処する体制をとっていることや、関係機関が地域の人々と協力して火災などの防止に努めていることを理解している。</p>	<p>①消防施設・消防設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、問いを見出し、関係機関や地域の人々の諸活動について考え、表現している。</p> <p>②連携・協力している関係機関の働きを比較・分類したり、関連付けたりして消防署などの関係機関の相互の関連を考えたり、関係機関に従事する人々の活動と地域の人々の生活を関連付けて、従事する人々の働きを考えたり、学習したことを基に火災から自分たちの安全を守るために自分たちができることを考えたり、選択・判断したりしている。</p>	<p>①火災から地域の安全を守る働きについて予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、単元の課題を追究し、解決しようとしている。</p> <p>②学習したことを基に、火災から自分たちの安全を守るために自分たちができることを考えようとしている。</p>

※ゴシック体は、評価したことを記録に残す場面

過程	時間	○ねらい めあて	☆振り返り（意識）	◇評価規準 〈方法【観点】〉
つかむ	1	<p>○火災現場の写真、市の火災発生件数、通報から現場に駆けつけるまでの時間が分かる資料などを基に、疑問や調べたいことを話し合い、単元の課題を立てる活動を通して、火災から人々の安全を守る仕事について追究する意欲をもてるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>火事についての資料をもとに、火事から人びとを守る仕事の学習について単元の課題を立てよう。</p> </div>	<p>☆火事が起きたとしてもわずか数分で火事を消せるなんてすごいな。火事を消したり、火事が起きないようにしたりするために、どのような人が、どのような活動をしているのか早く調べて明らかにしたいな。</p>	<p>◇火災に対する緊急時の備えや対応に着目して、疑問や調べたいことなどの問いを見出している。 〈記述・発言【思-①】〉</p>
<p>【単元の課題】火事から人びとを守るために、どのような人々がどのような活動をしているのだろう</p>				
	2	<p>○単元の課題について予想したことを基に、解決するために調べることを伝え合う活動を通して、単元の課題を解決に向けての学習計画を立てさせる。</p> <p>〈調べる内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防署の人々の働き ・119番通報からの対応 ・身の周りの消防設備 ・地域の防火活動 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>火事から人びとを守る活動について予想したことを基に、調べる内容や解決する方法を考えよう。</p> </div>	<p>☆いくつか調べることはあるけれど、火事を素早く消すために、消防士の人々には、どのような秘密があるのかな。実際に消防署に見学に行って、インタビューしてみたいな。</p>	<p>◇単元の課題の結論に係る火災から地域の安全を守る働きについて予想や学習計画を立て、解決の見通しをもっている。 〈記述・発言【態-①】〉</p>

追究する	3・4	<p>○消防署の見学に行き、消防士の話を聞いたり、施設や訓練の様子を調査したりする活動を通して、消防署の人々が火災などの緊急時に対応するための工夫や、人々を守るために日々、訓練を重ねているなどの努力を理解させる。</p> <p>消防しょの人たちは、どのような仕事をしているのだろう。</p>	<p>☆消防署の人たちは、火事の消火にすぐ行けるように、24時間体制で勤務したり、防火服を着やすいように準備をしていたりしていた。また、日頃から厳しい訓練をして、火事から自分たちを守ってくれているので、すごいと思った。</p>	<p>◇消防署を見学・調査して、必要な情報を集め、読み取り緊急時に対応するための体制や諸活動を理解している。</p> <p>〈見学・記述【知-①】〉</p>
	5	<p>○緊急通報の連絡の仕組みについて調べたことを基に、関係機関の動きについて話し合うことを通して、関係機関が相互に連携して緊急時に対応する体制をとっていることを理解させる。</p> <p>119番通報に電話をすると、だれが、どのように対応するのだろう。</p>	<p>☆119番は消防署の緊急指令課につながり、警察署やガス会社、水道局などにも連絡が行き、消防士だけでなく、様々な人たちが協力し合って火事の消火にあっていたのだな。</p>	<p>◇火災時の連絡に関する資料から、必要な情報を集め、読み取り、緊急通報の連絡の仕組みと関係機関の相互の連携体制について理解している。</p> <p>〈記述・発言【知-①】〉</p>
	6	<p>○学校や地域の消防施設や設備に関わる資料を基に、消火栓や避難場所などが存在することの意味について話し合う活動を通して、火災や防火のために様々な施設や設備が身の回りに整備されていると理解させる。</p> <p>学校や地域には、どのような消防しせつがあるのだろう。</p>	<p>☆学校には消火器やスプリンクラー、地域には消火栓や防火水槽があり、もし身の回りで火事が起きても、早く消火したり、安全を守ったりするために備えているのだね。</p>	<p>◇学校や地域の消防施設や設備に関わる資料から、必要な情報を集め、読み取り、身の回りの消防施設や設備が、火災時に自分たちの安全を確保していることを理解している。</p> <p>〈記述・発言【知-①】〉</p>
	7	<p>○消防団など地域の人々の取組について話し合うことを通して、消防団が消防署と連携して自分たちの地域を守る努力をしていることを理解させる。</p> <p>火事が起きたときのために、わたしたちの地域では、どのような取り組みが行われているのか。</p>	<p>☆火事の時には、消防団など地域の人々も駆けつけてくれるんだね。また、日頃から地域を守るための訓練を重ねていたり、火事だけでなく、台風や地震の時も活躍したりしていたのだな。地域の人にも感謝しなくてはいけないな。</p>	<p>◇地域の消防団の人々の取組と地域における火災や防火への備えとの関連を考え、表現している。</p> <p>〈記述・発言【思-①】〉</p>
まとめる	8	<p>○単元の課題の解決に向けて調べた事実を基に、火災から人々の安全を守る取組について新聞記事にまとめる活動を通して、消防署などの関係機関は、相互に連携して緊急時に対応したり、地域の人々と協力して火災の防止に努めたりしていることを理解させる。</p> <p>火事からくらしを守るために、消防しょや地域ではどのような活動をしていたか、調べてきたことを基に新聞記事にまとめよう。</p>	<p>☆消防署など関係機関がすぐに連絡を取り合ったり、消火栓や避難場所を計画的に準備したりするなどの体制や活動があるから、火事から人々を守ることができていたのだな。自分たちにも何かできることはないかな。</p>	<p>◇関係機関の働きを比較・分類したり、関連付けたりして、消防などの活動に従事する人々の活動と地域の人々の生活とを関連付けて考え、表現している。</p> <p>〈新聞・発言【思-②】〉</p> <p>◇消防署などの関係機関は、相互に連携して緊急時に対処する体制をとっていることや、関係機関が地域の人々と協力して火災などの防止に努めていることを理解している。</p> <p>〈新聞・発言【知-②】〉</p>
	9	<p>○火災発生件数や火災原因の資料を基に、防火のための標語を考える活動を通して、自分たちができる火災防止への意識を高めさせる。</p> <p>防火意識を高めるための標語を考え、伝え合おう。</p>	<p>☆火の元に注意をしたり、むやみに火遊びをしたりせず、安全に過ごせるように努力すれば、火事の件数は減らせると思った。家の人にも伝えていこう。</p>	<p>◇学習してきたことを基に、防火に向け、自分たちがやるべきことについて考えようとしている。</p> <p>〈標語・発言【態-②】〉</p>

めあて

(1) 火事についてのしりょうを読みとりましょう。

① 小が火事だ！

消ぼうしょから 小までかかる時間・・・



なら4分！



なら8分！

② ポンプ車に入る水



消火活動にかかる時間・・・およそ15分

ポンプ車の水が空になるまで・・・およそ 5分

③ 火事が起きたときの様子（教科書 p 4）



火事の現場では、
どんな人が働いているかな？

(2) 火事についてのしりょうをもとに、ぎ問に思ったこと
や、これから調べたいことを書きましょう。

(なぜ? どのように? だれが? どうして? どれだけ? など)

みんなで考えた^{かだい}単元の課題をかこう

(3) 今日の^{じゅぎょう}授業のふりかえりを書きましょう。

(これからの学習で知りたいこと、友だちの考えで気になったこと など)
